



2019年3月29日

各 位

会 社 名 JALCO ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田辺 順一
(JASDAQ・コード6625)
問合せ先
役 職・氏 名 管理本部長 松島 正道
電 話 050-5536-9824

(開示事項の経過) 新たな事業の開始に係る収益に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社ジャルコアミュージズメントサービス(以下、「JAS」と記載します。)は、2018年3月28日付けの「新たな事業の開始に関するお知らせ」にて開示致しましたアドバイザー契約に関し、この度、成功報酬としての手数料収益が発生致しましたので、下記にお知らせ致します。

記

1. アドバイザー契約の概要

当社グループは、貸金事業を通じてアミュージズメント関連企業に対して、財務コンサルティング業務を展開し、企業価値向上のための助言を行うとともに、必要があれば組織再編に関する助言を行ってまいりました。当社グループとしては、不動産の評価以外に店舗を持つ、売上、利益及び稼働状況等のポテンシャルを計り、最大限の店舗の価値を見だし融資の実行を行ってまいりました。そうした取り組みの中で、複数店舗を展開している優良パチンコホール企業様(以下、「同社」と記載します。)より、数年分の営業利益、営業活動におけるキャッシュフローを基に各店舗の算定評価をし、その評価価額にて店舗を売却し、財務バランスを整えたいという相談があり、2018年3月28日にアドバイザー契約を締結致しました。当社において、弁護士及び会計士による法務デューデリ、財務デューデリを実施し、全国の多数のパチンコホール企業様と協議させて頂きました。アドバイザー契約締結後、同社と当社グループとの度重なる協議の結果、この度、複数店舗の譲渡が想定以上の価額で成立し、JASにおける手数料収益の計上に至りました。

2. 本年度の連結財務諸表に与える影響

上記の複数店舗の譲渡に伴う成功報酬として、2018年3月期に売上高に計上済みの着手金2,000万円とは別に、新たに4,948万円の手数料収益を売上高に計上致します。また、当社の連結子会社である株式会社ジャルコが同社に貸付けておりました24億87百万円の全額が返済されたことを本日確認致しました。それに伴う正常債権の貸倒引当率(社内基準)を基に見積もっておりました当該債権の貸倒引当金及び貸倒引当金繰入額1,492万円の計上がなくなることから、資産及び営業利益においてプラスに影響することもお知らせ致します。

2019年3月期の業績予想における、売上、営業利益における上方修正については、精査中であり分かり次第お知らせいたします。

3. 今後の取り組み

アミュージズメント業界における経営環境は近年厳しさをましておりますが、その一方で業界の再編を前提にしたM&A関連の需要は、業界内で高まっております。このような事業環境の下、当社グループは長年にわたって貸金事業を中心に、アミュージズメント業界に属する企業と関わってまいり、貸金事業を通じて蓄積したアミュージズメント業界に対する財務管理、企業価値評価算定のノウハウを生かし、アミュージズメント業界の再編の中でアミュージズメント関連企業に対して積極的に関わり貢献できればと考えております。

以上